

令和3年1月18日

大東市上下水道事業管理者
松本 剛 様

大東市水道ビジョン策定委員会
委員長 笠原 伸介

大東市水道ビジョンの策定について（答申）

令和2年7月30日付け大東水総第353号で諮問のありました標記について、当委員会として慎重に審議を重ねた結果、下記のとおり答申します。

記

大東市水道ビジョンは、大東市水道事業における現状と課題を把握するとともに、これに関係する事業環境など中長期的な見通しを踏まえた将来の理想像を掲げており、そのための実現方策など、概ね適切な計画であると認めます。

なお、本水道ビジョンで示す実現方策の推進にあたっては、次の事項について十分配慮されることを要望するとともに、計画期間のみならず、その後においても持続的かつ安定的な水道サービスの提供を実現していただくよう努められたい。

1. 耐震性能を有していないことが確認された配水池については、計画期間内に耐震補強工事を実施すること。
2. 重要拠点配水管路の耐震化を早期に完了させるとともに、その他の管路の耐震化を更新基準年数に限らず前倒しを視野に入れ計画的に行うこと。
3. 水道施設の内、豪雨等による浸水想定区域内にあるものについては、有事の際に機能不全に陥ることのないよう早期に具体的な対策を行うこと。
4. 毎年度、実現方策の進捗管理を行うとともに、他の計画との整合性を図ること。
また、財務状況や事業の実施について、当初の計画から大幅に差異が生じた場合は、必要に応じて本水道ビジョンの見直しを行うこと。